

問題番号	経由団体	問題点	問題点の内容	状況	要望	準拠法
9. 工業規格・基準・安全認証						
1	医機連	医療機器登録申請の煩雑・遅延・コスト負担	・ロシア医療機器登録申請では準備から認証まで他国と比べ長く、少なくとも18か月かかる。 また、2022年から強制化されるユーラシア経済連合の医療機器規制関連法では2年かかると言われている。 たとえば、その間にバージョンが上がると、申請中の古いバージョンと両方対応できるようにしておく必要があり、その負担が大になる。また、部品改廃で申請と違う部品などを使用せざるを得なくなった場合、変更申請しない限り販売できなくなるケースもある。	継続	・申請法規関連の見直し。	・医療機器に関する基本法令：ロシア連邦法第FZ-323号「ロシア連邦における国民の健康を守るための基礎について」第5章第38条（医療機器）
10. 環境問題・廃棄物処理・炭素中立関連の諸規制						
1	時計協	環境法規制の乱立	・環境法規制については、独自の規制および義務を展開しており、グローバル対応が非常に難しい。実効性のない規制が多い。	継続	・法規制のグローバル統一化。	・環境法規制
2	日機輸	省エネ規格	・EAEU（ユーラシア経済連合）が発行した省エネ規則（2021年9月施行予定、2年間の移行措置）において、オフモード（メカ）、スタンバイモード（メカ）の基準が、EUの規格よりも厳しく、設計変更が必要となる。 -----EAEU--ペラルーン--Lot6(EU) スタンバイモード(自動)-----0.5W----0.5W----0.5W オフモード(自動)-----0.5W----0.5W----0.5W スタンバイモード(メカ、表示無)--0.1W----0.1W----0.5W スタンバイモード(メカ、表示有)--0.3W----0.3W----0.8W オフモード(メカ)-----0.3W----0.3W----0.5W	継続	・オフモード、スタンバイモードの省エネ規格基準を欧州と合わせる。	